

# EZCast ProA

(ER/ET/WR/WT)

クイックスタートガイド



ER/ET

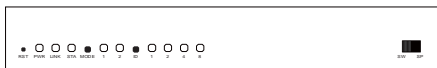


WR/WT

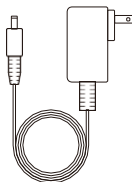
## はじめに

- 1.最大15x15入出力のアプリケーション向けに、エクステンダー、スプリッター、マトリックス、スイッチャー用に組み立てるモジュラー設計。
2. 4K 30P、1080 60P HDMI信号を1本のCat5Eケーブル、100メガビットイーサネットを最大180m（600フィート）まで拡張します。
3. 拡張と配布には従来のイーサネットL2スイッチを使用し、長距離の場合はL2イーサネットスイッチでカスケード接続できます。
3. IPを介したIR（20KHz～60KHz）拡張およびRS232拡張をサポートします。
4. HDMI拡張とは独立して、ステレオオーディオオーバーIPをサポートします。
5. ボタン選択によるIPおよびKVMスイッチ機能を介したUSB（キーボード、マウス）拡張をサポートします。
6. 最も一般的な16：9、16：10、4：3の解像度とタイミングを含む、EDIDパススルーと送信機解像度パススルーをサポートします（サポートリストは付録を参照してください）。
7. グラフィック/ビデオモードの選択をサポートし、待ち時間は0.06～0.10秒です。
8. インターネットアクセスでルーターに接続する際のクラウドファームウェアのアップグレードをサポートします。
9. 組み込みのL2スイッチに接続するWin / Mac OS用にインストールされたCMS（中央管理システム）およびイーサネット接続を介したWeb設定をサポートします。

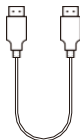
## 同梱品



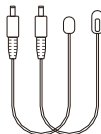
製品： ER/ ET/ WR/ WT



電力ケーブル



USB-Aデータケーブル



IR用RX / TXアダプター

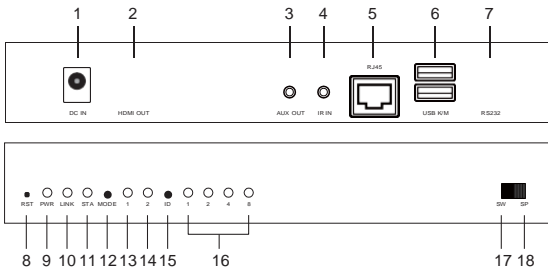


ネジX4



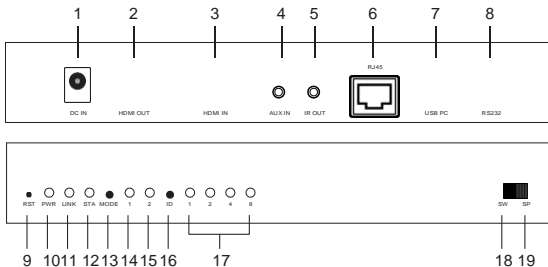
ホルダーX2

## ERのハードウェア概要



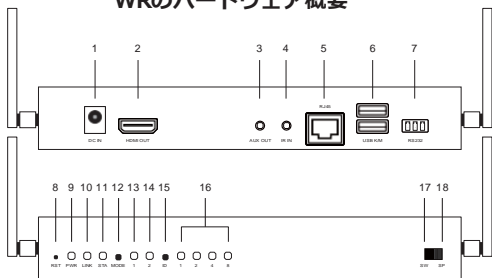
1. DC入力ポート：12V / 1A電源が必要です。
2. HDMI OUTポート：ディスプレイ用のモニターに接続します。
3. AUX OUTポート：接続されているスピーカーに音声を出力します。HDMIOUTポートはオーディオ信号を同時に受信することに注意してください。
4. IR INポート：リモコン用の入力IR信号。
5. RJ45ポート：ブリッジ用のLANケーブルでルーターまたはスイッチに接続します。
6. USB K / M：リモートコントロール用の外部キーボードとマウスをサポートします。
7. RS232：リモコン用のRS232信号を入力します。
8. リセット穴：長押しすると、工場出荷時のデフォルト設定にリセットされます。
9. PWRライト：電源供給時の点灯。
10. LINKライト：データ送信時に点滅します。
11. STAライト：HDMIケーブル接続時の点灯。
12. MODEボタン：クリックして表示モード（モード1の点灯）を切り替え、長押しして解像度を最適化します。
13. モード1ライト（表示モード）：ライトオフは待ち時間が短いグラフィックモードを示し、ライトオンはパッケージの紛失率が少ないビデオモードを示します。
14. モード2ライト（チャンネルビット）：ライトオンはチャンネル調整がハイビットチャンネル用であることを示し、ライトオフはチャンネル調整がロービットチャンネル用であることを示します。
15. IDボタン：クリックしてチャンネルIDを切り替え、長押ししてハイビットとロービットのチャンネル調整を切り替えます（モード2の点灯）。
16. チャンネル信号：チャンネル番号は、ライトオン信号が表すものの合計です。
17. スイッチモード：同じチャンネルIDでETの画面を表示します。
18. スプリッターモード：1対1の拡張ディスプレイの場合はETに直接接続するか、1対Nのマルチキャストの場合はスイッチを介して接続します。チャンネルIDは設定しないでください。

## ETのハードウェア概要



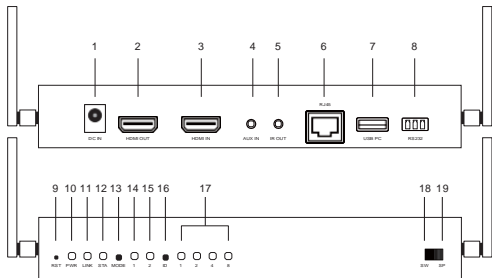
1. DC入力ポート：12V / 1A電源が必要です。
2. HDMI OUTポート：ループバック用のモニターに接続します。
3. HDMI入力ポート：デバイス（ラップトップまたはコンピューター）に接続します。
4. AUX INポート：HDMIソースからのオーディオを置き換えるための入力オーディオ。
5. IR OUTポート：リモコン用のIR信号を出力します。
6. RJ45ポート：ブリッジ用のLANケーブルでルーターまたはスイッチに接続します。
7. USB PC：コンピューターに接続して逆制御信号を受信します。
8. RS232：リモコン用のRS232信号を出力します。
9. リセット穴：長押しすると、工場出荷時のデフォルト設定にリセットされます。
10. PWRライト：電源供給時の点灯。
11. LINKライト：イーサネット接続時の点灯。
12. STAライト：データ送信時に点滅します。
13. MODEボタン：クリックしてDHCPモードを有効にします（モード1の点灯）。
14. モード1ライト（DHCPモード）：点灯しているライトは、チェックのためにDHCPサービスがオンになっていることを示し、点滅しているライトは、ETがDHCPサービスを実行していることを示します。
15. モード2ライト（チャンネルビット）：ライトオンはチャンネル調整がハイビットチャンネル用であることを示し、ライトオフはチャンネル調整がロービットチャンネル用であることを示します。
16. IDボタン：クリックしてチャンネルIDを切り替え、長押ししてハイビットとロービットのチャンネル調整を切り替えます（モード2の点灯）。
17. チャネル信号：チャネル番号は、ライトオン信号が表すものの合計です。
18. スイッチモード：同じチャネルIDで画面をERに表示します。
19. スプリッターモード：1対1の拡張ディスプレイの場合はERに直接接続するか、1対Nのマルチキャストの場合はスイッチを介して接続します。チャネルIDは設定しないでください。

## WRのハードウェア概要



1. DC入力ポート：12V / 1A電源が必要です。
2. HDMI OUTポート：ディスプレイ用のモニターに接続します。
3. AUX OUTポート：接続されているスピーカーに音声を出力します。HDMIOUTポートはオーディオ信号を同時に受信することに注意してください。
4. IR INポート：リモコン用の入力IR信号。
5. RJ45ポート：ブリッジ用のLANケーブルでルーターまたはスイッチに接続します。ファームウェアのアップグレードやCMSシステム制御などの特定の設定の場合のみ。
6. USB K / M：リモートコントロール用の外部キーボードとマウスをサポートします。
7. RS232：リモコン用のRS232信号を入力します。
8. リセット穴：長押しすると、工場出荷時のデフォルト設定にリセットされます。
9. PWRライト：電源供給時の点灯。
10. LINKライト：データ送信時に点滅します。
11. STAライト：HDMIケーブル接続時の点灯。
12. MODEボタン：クリックして表示モード（モード1の点灯）を切り替え、長押しして解像度を最適化します。
13. モード1ライト（表示モード）：ライトオフは待ち時間が短いグラフィックモードを示し、ライトオンはパッケージの紛失率が少ないビデオモードを示します。
14. モード2ライト（チャンネルピット）：ライトオンはチャンネル調整がハイビットチャンネル用であることを示し、ライトオフはチャンネル調整がロービットチャンネル用であることを示します。
15. IDボタン：クリックしてチャンネルIDを切り替え、長押ししてハイビットとロービットのチャンネル調整を切り替えます（モード2の点灯）。
16. チャネル信号：チャンネル番号は、ライトオン信号が表すものの合計です。
17. スイッチモード：同じチャンネルIDでWTの画面を表示します。
18. スプリッターモード：1対1の拡張ディスプレイまたは1対Nのマルチキャスト用のWTへの直接接続。チャンネルIDは設定しないでください。

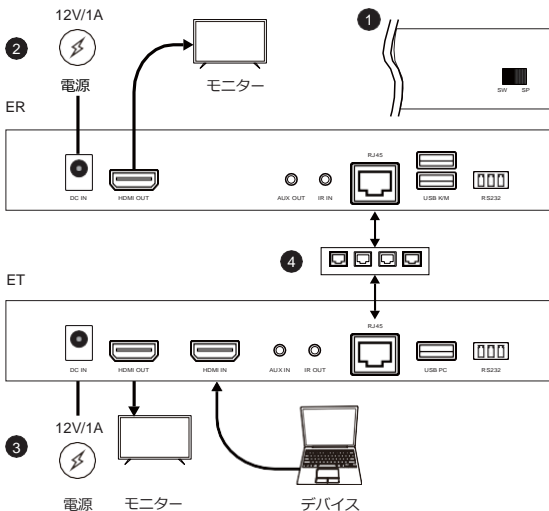
## WTのハードウェア概要



1. DC入力ポート：12V / 1A電源が必要です。
2. HDMI OUTポート：ループバック用のモニターに接続します。
3. HDMI入力ポート：デバイス（ラップトップまたはコンピューター）に接続します。
4. AUX INポート：HDMIソースからのオーディオを置き換えるための入力オーディオ。
5. IR OUTポート：リモコン用のIR信号を出力します。
6. RJ45ポート：ブリッジ用のLANケーブルでルーターまたはスイッチに接続します。ファームウェアのアップグレードやCMSシステム制御などの特定の設定の場合のみ。
7. USB PC：コンピューターに接続して逆制御信号を受信します。
8. RS232：リモコン用のRS232信号を出力します。
9. リセット穴：長押しすると、工場出荷時のデフォルト設定にリセットされます。
10. PWRライト：電源供給時の点灯。
11. LINKライト：イーサネット接続時の点灯。
12. STAライト：データ送信時に点滅します。
13. モード2ライト（チャンネルビット）：ライトオンはチャンネル調整がハイビットチャンネル用であることを示し、ライトオフはチャンネル調整がロービットチャンネル用であることを示します。
14. IDボタン：クリックしてチャンネルIDを切り替え、長押ししてハイビットとロービットのチャンネル調整を切り替えます（モード2の点灯）。
15. チャンネル信号：チャンネル番号は、ライトオン信号が表すものの合計です。
16. スイッチモード：同じチャンネルIDでWRに画面を表示します。
17. スプリッターモード：1対1の拡張ディスプレイまたは1対Nのマルチキャスト用のWRへの直接接続。チャンネルIDは設定しないでください。

## ER / ETのハードウェアインストール

1. ERとETの両方でトグルスイッチを同じモード（SW / SP）に配置します。
2. 電源を12V / 1Aとモニターに接続して、ERに出力を表示します。
3. 電源を12V / 1A、ループバック用モニター、およびETに入力するデバイスに接続します。
4. ERとETをイーサネットケーブルでスイッチに接続します。
5. SWモードの場合、ERとETを同じチャンネルIDに設定してください。同じネットワーク上のすべてのETは、異なるチャンネルIDに設定する必要があります。

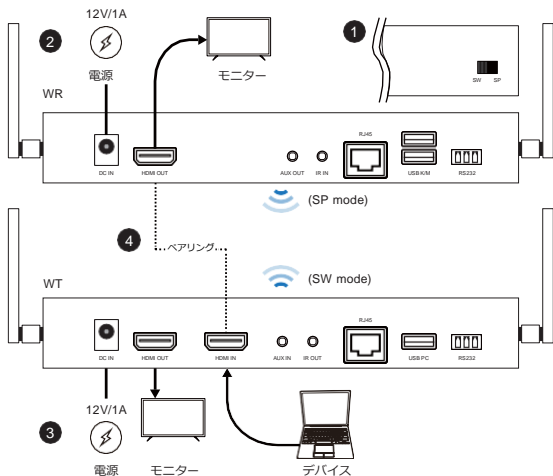


## WR / WTのハードウェアインストール

1. WRとWTの両方でトグルスイッチを同じモード（SW / SP挿入※1）に配置します。
2. 電源を12V / 1Aとモニターに接続して、WRに出力を表示します。
3. HDMIケーブルでWRとWTをペアリングします。 STA信号はペアリングが完了するまで点滅し続けます。
4. ペアリング後、電源を12V / 1A、ループバック用モニター、およびWTに入力するデバイスに接続します。
5. SWモードの場合、WRとWTを同じチャンネルIDに設定してください。同じネットワーク上のすべてのWTは、異なるチャンネルIDに設定する必要があります。

※1

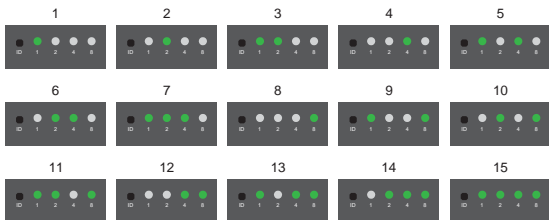
マルチトランスミッター（マルチインプット）/マルチレシーバー：スイッチモード（SW）  
フロントトランスミッター（ワンインプット）/マルチレシーバー：スプリッターモード（SP）





## チャンネル調整

IDボタンをクリックしてチャンネルを1から15に切り替えます。16を超えるチャンネルの設定については、完全なユーザーマニュアルを参照してください。



## 中央管理システム

中央管理システム (CMS) をダウンロードして、すべてのEZCastProAVデバイスを同じネットワークでリアルタイムに監視および効率的に運用します。詳細については、当社のWebサイト ([www.ezcast-pro.com](http://www.ezcast-pro.com)) を参照するか、YouTubeチャンネル (EZCast Pro) でデモビデオをご覧ください。